

## クイック リファレンス



## Cisco TelePresence Meeting クイック リファレンス

### Cisco TelePresence Meeting Quick Reference

**【注意】** シスコ製品をご使用になる前に、安全上の注意 ([www.cisco.com/jp/go/safety\\_warning/](http://www.cisco.com/jp/go/safety_warning/)) をご確認ください。

本書は、米国シスコシステムズ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。

また、契約等の記述については、弊社販売パートナー、または、弊社担当者にご確認ください。

このクイック リファレンスは [Cisco.com](http://www.cisco.com) (<http://www.cisco.com>) で入手できる『Cisco TelePresence System User Guide』とともに使用してください。



**ヒント** すべての Cisco TelePresence は、受話器を上げない（オンフック）状態で通話する点に注意してください。ミーティングの音声は、電話機ではなく CTS スピーカから聞こえます。

## 内容

1. 「Cisco TelePresence ソフトキーの凡例」
2. 「アラートおよびメッセージ」
3. 「Cisco TelePresence Meeting の操作」
4. 「Cisco TelePresence Manager のミーティングの操作」
5. 「Cisco TelePresence Recording Server の操作」
6. 「Cisco WebEx ミーティングへの参加」

## 1 Cisco TelePresence ソフトキーの凡例

Cisco TelePresence では、電話の LCD 画面の下端に、機能のオプションを表すソフトキーが表示されます。オプションを検索するには、ソフトキーをタッチします。

ソフトキー	機能
<<	文字を削除するバックスペースです。
Answer	着信コールに応答します。
Confrn / Join	音声コールのみの会議です。
ConfList Remove	電話会議の電話番号のリストを表示します。 Remove : 電話会議から選択したメンバーを削除します。
Dial	入力した電話番号にダイヤルします。
Directory Search Submit	検索可能なユーザのリストを表示します。 Search : Directory 検索用、またはファーストネーム、ラストネーム、あるいはディレクトリ名の最初の文字を検索するための入力画面を表示します。 Submit : 検索を開始します。
Dismiss / Share No one Just Me Everyone	Cisco TelePresence のミーティングに参加する前に、自分のデータの表示 / 非表示を切り替えます。 その他のプライバシー表示設定です。
DocCam	ドキュメントカメラのコントロールを表示します。
EndCall	現在の通話を終了します。
Exit	現在の選択を解除します。
Favorites	スピードダイヤルの電話リストを表示します。

ソフトキー	機能
Headset	CTS 500 または CTS 1000。ヘッドセットに通話の音声を転送します。
Hold / Resume	通話を保留にします。または通話を再開します。
iDivert	着信コールをボイスメールに送信します。
Info	システム関連の情報を表示します。
Live Desk	支援が必要な場合、Live Desk にダイヤルします（通話は保留になります）。
Manual	手動で電話番号をダイヤルします。
Media Ctrl	音声およびビデオのオン / オフ コントロールを表示します。
Meeting Access	他のエンドポイントのマルチポイントコールへの参加をブロックします。
Meetings	ミーティングリストとオプションを表示します。
MtngCtrl	マルチポイントミーティングオプションのリストを表示します。
more	その他のソフトキーを表示します。
Mute / Unmute	通話の音声をミュートまたは復元します。
New Call	新規の Cisco TelePresence の通話を開始します。
Periph	ペリフェラルステータス情報およびオプションを表示します。
PiP Ctrl / Swap	Presentation-in-Picture (PiP) を配置します。 PiP のサイズをコントロールします。
Problem / Report	問題のレポートを作成します。
Redial	最後にダイヤルした番号にダイヤルします。
Record	Cisco TelePresence Recording Server のビデオオプションを管理します。
StartMtg	スケジュールされていたミーティングを開始します。
Status	ミーティングのステータスを表示します。
Videos	Shared Video Screen オプションを管理します。
Video Input	プレゼンテーションのソース (VGA、DVI、または HDMI) を管理します。
View Ctrl	マルチポイント会議の表示を [Room] または [Speaker] に切り替えます。

## 2 アラートおよびメッセージ

電話機のインターフェイスまたはメインディスプレイスクリーンに、Cisco TelePresence のミーティングを支援するアイコン、アラートまたはメッセージが表示される場合があります。これらの完全なリストについては、『Cisco TelePresence System User Guide』を参照してください。

## 3 Cisco TelePresence Meeting の操作

### コールに応答する

[Answer] ソフトキーをタッチします（受話器は置いたままにしておきます）。

### ミーティングの通話音量を変更する

1. 通話中に、電話機の [Volume] スイッチ ([Softer] または [Louder]) を押します。
2. 現在以降の通話の設定を保存するには、[Save] ソフトキーをタッチします。

### 音声コールでの会議

1. [Confrn] ソフトキーをタッチします。
2. フィールドに電話番号を入力します。
3. [Dial] をタッチします。
4. 通話先が応答したら、[Confrn/Join] ソフトキーをタッチし、そのコールをミーティングに追加します。

## 会議画面の表示を変更する

- [View Ctrl] ソフトキーをタッチします。
- [Speaker] をタッチすると、現在発言している各参加者が表示され、[Room] をタッチすると、現在発言している参加者がいる場所の参加者全員が表示されます。

## システム情報を表示する

[Info] ソフトキーをタッチすると、現在のシステム構成情報が表示されます。

## ミーティングの接続のステータスを表示する

接続通話の質を表示するには、[Status] ソフトキーをタッチします。

## 通話を終了する

通話を終了するには、[EndCall] ボタンを押します。

## 通話をミュートする

- [Mute] ソフトキーをタッチします（CTS 500 のみ）。
- テーブルマイクロフォンの [Mute] ボタンを押します。

## 「Presentation-in-Picture」を配置する

- Presentation-in-Picture (PiP) の現在の位置を表示するには、[PiP Ctrl] ソフトキーをタッチします。
- PiP の位置を変更するには、[Left]、[Center]、[Right]、または [None] を、サイズを変更するには、[Swap] を選択します。
- 今後の通話で使用するために配置を保存するには、[Save] をタッチします。

## 通話を保留にする

[Hold] ソフトキーをタッチします。ミーティング中にアクティブ コールを保留にすると、ローカルおよびリモートのミーティング ルームのすべての音声およびビデオを一時停止します。

## 最後にダイヤルした番号にリダイヤルする

最後にダイヤルした番号にダイヤルするには、[Redial] ソフトキーをタッチします。

## 保留から通話を再開する

ミーティングに再度参加する、または通話を再開するには、[Resume] ソフトキーをタッチします。

## 着信コールをボイスメールに送信する

[iDivert] ソフトキーをタッチします（使用できる場合）。

## ミーティングまたは新規の通話を開始する

ミーティングまたは通話を開始するには次の方法を実行します。

- [New Call] ソフトキー、または電話機の LCD 画面のダイヤルパッドアイコンをタッチします。
- ディレクトリからダイヤルするには、[Directory] ソフトキー、または電話機の LCD 画面のディレクトリ アイコンをタッチします。
- 最後にダイヤルした番号にダイヤルするには、[Redial] ソフトキーをタッチします。

## プレゼンテーション デバイスの使用

プロジェクタまたは LCD ディスプレイ（設置されている場合）を使用するには

- VGA ケーブルをラップトップ コンピュータに接続します。

ドキュメントカメラ（使用できる場合）を使用するには

- 電話機のユーザ インターフェイスからカメラの電源をオンにします。

## ディレクトリの表示

次のいずれかの方法でディレクトリにアクセスして表示します。

- [Directory] ソフトキーをタッチします。
- 電話機の [2] のボタンを押します。

## 4 Cisco TelePresence Manager のミーティングの操作

## Live Desk に電話をかける

ミーティング中に発生した問題の解決にサポートが必要な場合は、[Live Desk] ソフトキーをタッチします。Cisco TelePresence System により通話が保留にされ、割り当てられている Live Desk の電話番号にダイヤルされます。

## スケジュールされていたミーティングを開始する

スケジュールされていたミーティングを開始するには、次のいずれかの方法を実行します。

- 電話機のユーザ インターフェイスでミーティングの通知を検索し、強調表示されたエントリをタッチします。
- 電話機のユーザ インターフェイスでミーティングの通知を強調表示し、[StartMtg] をタッチします。

## スケジュールされたミーティングを表示する

スケジュールされていたミーティングを表示するには、次のいずれかの方法を実行します。

- [Meetings] ソフトキーをタッチします。
- 電話機の [3] のボタンを押します。
- [NextDay] または [PrevDay] ソフトキーをタッチして、スケジュールされたミーティングのリストをスクロールします。

## 5 Cisco TelePresence Recording Server の操作

### ミーティングを録音する

- [more] ソフトキーをタッチします。
- [Record] ソフトキーをタッチします。
- 数字キーでユーザ名と PIN を入力して、[Sign In] をタッチします。
- [Record] ボタンをタッチします。

- 終了したら [Stop] ソフトキーをタッチします。録音内容は自動的に保存されます。
  - 内容を確認するには、[Review] をタッチします。
  - 再度録音するには、[Record New] をタッチします。
  - 録音を消去するには、[Delete] をタッチします。
- 録音にタイトルを付けるには、[Set Title] ソフトキーをタッチします。タイトルを入力するには数字キーを使用します。
  - 文字を削除するには、[<<] ソフトキーをタッチします。
  - タイトルを保存するには、[Save] ソフトキーをタッチします。
- 終了したら [Sign Out] をタッチします。

## 録音を再生する

- [more] ソフトキーをタッチします。
- [Videos] ソフトキーをタッチします。
- 数字キーでユーザ名と PIN を入力して、[Sign In] をタッチします。
- [My Videos]、[Shared with Me]、または [Public Videos] フォルダ ボタンを選択します。
- タイトルを選択するには、上下のキーを使用します。
- 表示するには [Play] ソフトキーをタッチします。
  - 最初に移動するには、[<Skip] ボタンをタッチします。
  - 最後に移動するには、[Skip>] ボタンをタッチします。
  - 一時停止するには、[Pause] ボタンをタッチします。
  - ビデオを停止するには、[Stop] ボタンをタッチします。
- 終了したら [Sign Out] をタッチします。

## 6 Cisco WebEx ミーティングへの参加

- カレンダー表示されたミーティングの招待状の URL をクリックするか、その URL をコピーしてブラウザにペーストします。[Cisco WebEx Meeting Client] ウィンドウが表示されます。
- [Cisco WebEx Meeting Client] ウィンドウの指示に従い、ミーティングに参加します。

『*Cisco TelePresence System User Guide*』を参照してください。